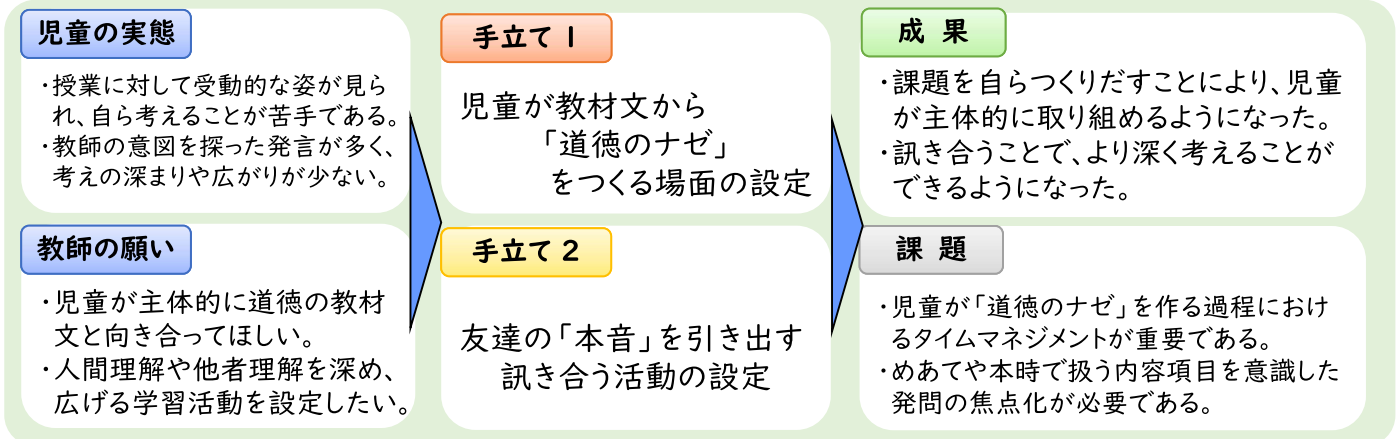


# 課題を自ら見だし、自分の考えを広げ・

## 深めることができる児童の育成

-児童が「**道德のナゼ**」をつくり、**訊き合う**活動を通して-

特別研修員 道德 角田 直樹(小学校教諭)



主題名/教材名:社会のきまりを守って C-12 規則の尊重 「雨のバスでいりゆう所で」(出典:「小学道德 生きる力4」日本文教出版)(第4学年)

導入

展開

終末

アンケートを用いて児童の実態や意識を把握 → めあての設定

**手立て1** 児童が教材文から「**道德のナゼ**」をつくる場面の設定

教材文中に**赤線**を引く → 3人組で**一つ**の「**道德のナゼ**」をつくる → 本時の**ナゼ**を共有

**めあて**  
きまりやマナーを守るためには、どんな気持ちや考えが大切なのだろうか

**めあてを意識する**

よし子は、自分がしたことを考えはじめました。

お母さんは知らんぷりして、だまっただまじことまどの外を見つめています。

いつもお母さんの顔とちがって、とてもこわそうな顔でした。

**「道德のナゼ」** 中心発問の要素を含む学習課題

児童が**赤線**から「**道德のナゼ**」をつくる

友達**の赤線部**を比較・検討

めあてについて考えることができるか

みんなで考えを深めることができるか

なぜ、よしさんは1番に走り出したのか。

なぜ、お母さんは知らんぷりして、だまっただまじと窓の外を見ていたのか。

**本時の道德のナゼ**  
なぜ、よしさんは自分のしたことを考えはじめたのか。

学級全体で**ナゼ**を絞る

**手立て2** 友達の「**本音**」を引き出す**訊き合う活動**の設定

3人組の真ん中の児童が**ファシリテーター**となり、**訊き合う活動**を進める

**訊く** 相手の考えについて尋ねる・引き出す

**聴く** 注意深く話をきく

**聞く** 話を耳に入れる

**考えを深める訊き合い**

A: Bさんは、どんなことを考えましたか?  
 B: 私は、自分のしたことを振り返ったのだと思います。  
 A: なんで自分のしたことを振り返った思ったんですか?

**考えを広げる訊き合い**

A: あなたが、よし子さんなら走り出した?  
 B: 私は走り出すかな?  
 A: そうしたとき、周りの人はどう思うかな?

**【振り返り】**  
 これまでは、**きまりやマナーをあまり知らなかった**。  
 この話を読んで、**きまりやマナーを守ろうと思った**。  
**マナーを守りたいと思った**。